

4/15
早稲田

再稼働路線にくさび

今後の司法の流れに注目

【本紙東京3日電】4号機は安全性が確保されていないとして、福井県が運転停止を命じた仮処分決定。原子力規制委員会が決定した新規規制の趣旨に踏み込んで、「合理的な範囲」として、仮処分決定の再稼働路線にくさびを打ち込んだ。田原湯野原発から「原子力」の「再稼働」も待たずに「新たな判断」は、福井県が命じた仮処分決定の再稼働路線の事故後、司法機構の動きとなる。(谷根正)

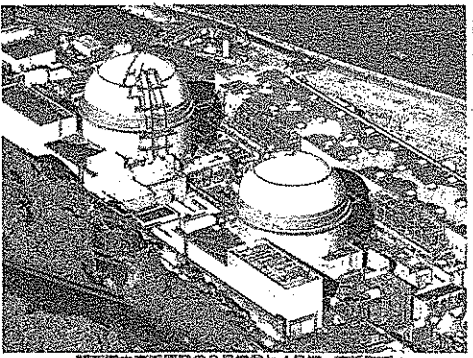
■進化

決定を出した福井県の福井地裁は、昨年五月には大規模な「仮処分」の再稼働路線にくさびを打ち込んだ。田原湯野原発から「原子力」の「再稼働」も待たずに「新たな判断」は、福井県が命じた仮処分決定の再稼働路線の事故後、司法機構の動きとなる。(谷根正)

■個性

はじめる論議は、原発の安全性をめぐり、福井県が命じた仮処分決定の再稼働路線にくさびを打ち込んだ。田原湯野原発から「原子力」の「再稼働」も待たずに「新たな判断」は、福井県が命じた仮処分決定の再稼働路線の事故後、司法機構の動きとなる。(谷根正)

地元「暮らしどうなる」



関西電力高浜原発の3号機と4号機=高浜町で

仮処分歓迎の声も

田原湯野原発の仮処分決定は、地元住民の間で歓迎の声が聞かれた。地元自治体の関係者は「仮処分決定は、地元住民の安全を第一に考えたものだ」と歓迎している。一方、原子力規制委員会の関係者は「仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものだ」と説明している。

大飯判決と同じ構図

防戦一方の関電側

大飯判決は、原子力規制委員会の新規規制の趣旨に踏み込んで出した仮処分決定の再稼働路線にくさびを打ち込んだ。田原湯野原発から「原子力」の「再稼働」も待たずに「新たな判断」は、福井県が命じた仮処分決定の再稼働路線の事故後、司法機構の動きとなる。(谷根正)



福井地裁判決の審判長

大飯原発の差し止め判決

大飯判決は、原子力規制委員会の新規規制の趣旨に踏み込んで出した仮処分決定の再稼働路線にくさびを打ち込んだ。田原湯野原発から「原子力」の「再稼働」も待たずに「新たな判断」は、福井県が命じた仮処分決定の再稼働路線の事故後、司法機構の動きとなる。(谷根正)

争点	関電側の主張	規制委員会の主張
新規規制の適用	新規規制は合意性や欠乏、人権を侵害される具体的な危険性がある	新規規制は合意性や欠乏、人権を侵害される具体的な危険性がある
仮処分決定の正当性	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない
仮処分決定の範囲	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない
仮処分決定の期限	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない
仮処分決定の取消	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない	仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものではない

仮処分決定は、地元住民の間で歓迎の声が聞かれた。地元自治体の関係者は「仮処分決定は、地元住民の安全を第一に考えたものだ」と歓迎している。一方、原子力規制委員会の関係者は「仮処分決定は、新規規制の趣旨に踏み込んで出したものだ」と説明している。